

北部地区(児玉・大里)人権教育実践報告会

平成25年8月9日(金) 会場：本庄市民文化会館 他 (総参加者数 723人)

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 副実行委員長
 (2) 挨拶 埼玉県教育局北部教育事務所長
 実行委員長



(3) 人権作文の発表・表彰

- ・「やさしくしよう」
- ・「わたしのおじいちゃん」
- ・「自分の『あかし』」
- ・「思いやり」
- ・「自分の思い込み」
- ・「なんてすごいだろう」

- | | |
|------------|------|
| 深谷市立常盤小学校 | 第2学年 |
| 美里町立松久小学校 | 第4学年 |
| 寄居町立男衾小学校 | 第5学年 |
| 本庄市立旭小学校 | 第6学年 |
| 本庄市立本庄西中学校 | 第2学年 |
| 熊谷市立大麻生中学校 | 第3学年 |

(4) 閉会の言葉 副実行委員長

2 分科会の概要

分科会名	実践報告	参加者数
女性 (男女平等)	○男女仲よく何事にも協力して取り組む小学校の実践 ○親の学習プログラムを活用した公民館における子育て支援	49人
子供	○子供の思いを大切に、高め合う集団づくりを目指した実践 ○多様な進路希望の実現を目指す高校の実践	269人
高齢者	○高齢者との交流をとおして豊かな心をはぐくむ中学校の実践 ○「認知症サポーター養成講座」から生徒の変容を図る実践	55人
障害のある人	○困り感を抱える児童に対する校内支援体制の充実を図る実践 ○特別支援学校との交流活動を推進する中学校の実践	55人
同和問題	○相手を認め、互いに高め合える集団づくりを目指した実践 ○互いのよさを認め、支え合える学校づくりを目指した実践	75人
外国人	○交流をとおして、外国人や異文化に対する理解を深める実践 ○外国人から見た日本のすばらしさ(江戸しぐさ)	48人
インターネット問題	○家庭・地域と連携した情報モラル教育を推進する小学校の実践 ○ネットいじめの予防と根絶を目指した中学校の実践	94人

3 参加者の意見など

- (1) 子供たちの人権作文から、大人がよい行動を示せば、子供のよい心が育つということを強く感じた。子供たちは、大人の気付かない点をよく見て、聞いて、感じている。
- (2) 人権作文を聞いて、大人になって忘れてしまったことを改めて思い出させてもらった。人権とは身近なことで、生活に寄り添っている課題だということを感じた。
- (3) 分科会の中で、小グループでの話し合いを取り入れてもらったので、とても意見が言いやすくなった。また、いろいろな立場の方の話が聞けてとても参考になった。
- (4) 小学校や高等学校での実践を聞き、子供たちの発達段階に応じて、その時々で身に付けさせなければならないことをしっかりと指導することが大切であると思った。幼稚園・保育園からの人権教育の必要性を感じる。